



1. 製品及び会社情報
製造者情報

会社名：有限会社 パシフィック化学
住所：〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-48-2
電話：03-3986-1578 FAX：03-3971-2613
作成/改正：2001年3月5日 / 2016年7月20日

整理番号 CLY-05
製品名 クレークリーナー
物質の特定 混合物

2. 危険有害性の要約 — 単品成分記載 —

ジエチレングリコールジメチルエーテル:



警告

別名：ビス(2-メトキシエチル)エーテル/1, 1'-オキシビス(2-メトキシエチル)/2, 5, 8-トリオキサナン

GHS 分類	分類結果	危険有害性情報
引火性液体	区分 3	引火性液体及び蒸気
生殖毒性	区分 2	生殖能または胎児への悪影響のおそれ
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 2B	眼刺激

3. 組成及び成分情報

化学名	CAS No.	国連番号	含有量	PRTR 法
ジエチレングリコール				
ジメチルエーテル	111-96-6	1188	20%~30%	非該当
石油系溶剤			20%~30%	非該当
活性剤(PFOS, PFOA 非該当)				非該当
国連分類			: 3.3 H	
労働安全衛生法(通知対象物質)			: 該当なし	
化学物質管理促進法(第一種及び第二指定化学物質)			: 該当なし	
毒物及び劇物取締法			: 該当なし	

4. 応急措置

— 製品 —

目に入った場合：直ちに流水で15分以上洗眼し、医師の手当てを受ける。
 皮膚に付いた場合：石鹼を使って大量の水で洗い流す。
 大量に吸収した場合：直ちに被災者を空気の新鮮な場所に移し、安静に努める。その後医師の手当てを受ける。
 誤飲した場合：水でよく口を洗わせる。無理に吐き出させない。直ちに医師の手当てを受ける。意識がない場合、口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

— 製品 —

消火方法：火元への燃焼元を断ち 消火する。
 棒状水の使用は、火災が拡大し、危険な場合がある。
 消火作業の際は、風上から行ない必ず保護具を着用する。
 火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。

消化剤：粉末、炭酸ガス、泡末、砂

6. 漏出時の措置

— 製品 —

ウエス等で拭き取り、密閉できる容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

— 製品 —

取り扱い：皮膚・粘膜・着衣に触れたり目に入らないようにする。
 保管：直射日光、火気を避け密栓し、換気の良い冷暗所に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度： ppm
 許容濃度：日本産業衛生学会勧告値(1991) ppm
 ACGIH(1991) TWA ppm

設備対策： 使用後は直ちにキャップを閉める。

保護具： 状況に応じ保護手袋等を使用する。

9. 物理的・化学的性質

－製品－

外観：	淡い青色の液状	臭気：	特異な臭い
比重：		沸点：	℃
融点：	℃	蒸気圧：	mm Hg (20℃)
蒸気密度：		溶解度：	水；可溶
PH：	7	有機溶剤：	可溶

10. 安定性及び反応性

－製品－

引火点：	70 ℃	発火点：	162 ℃
爆発範囲：	0.9～9.2 vol%	安定性・反応性：	

11. 有害性情報

急性毒性： 経口 ラット LD50=22.06g/Kg
 刺激性：
 感作性：
 変異原性： 現在知見なし
 亜慢性毒性： 現在知見なし

12. 環境影響情報

魚毒性： 現在知見なし
 分配係数： 現在知見なし

13. 廃棄上の注意

本製品は、産業廃棄物に該当する。処理を委託する場合は、廃棄物処理業の免許を持った業者へ、産業廃棄物管理票を添えて依頼する。

14. 輸送上の注意

1 m以上の場所から、投げたり落としたりしないようにして下さい。
 40℃以上の場所に放置しないで下さい。容器が破損します。

15. 適用法令

－製品－

労働安全衛生法：	有規則：	なし
消防法：	第2条危険物第4類第3石油類	
危険物船舶運送及び貯蔵規則：		

16. その他の情報

引用文献等

- ① 化学工業日報社： 12000の化学商品
- ② 中央労働災害防止協会： 有機溶剤作業主任者テキスト
- ③ 有機化合物事典： 朝倉書店
- ④ 製品評価技術基盤機構
- ⑤ 安全衛生情報センター

販売商品取扱仕様書

特定品の場合の名称	消防法 火気厳禁	労安法 表示義務なし
容器形態及び材質	500g×12本入	ポリエチレン
特定表示内容と表示箇所	ラベルに表示	箱の横
受注納入の条件	特になし	
保管取扱上の注意事項	① 印刷技術者以外での使用は避けて下さい。特に幼児の手の届かない所に保管して下さい。 ② 出来るだけ手や皮膚に触れないように、作業をして下さい。絶対に飲んだり目に入れたりしないで下さい。 ③ 取扱作業所には、局所排気装置を設けて下さい。	

* 記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価について完全性を保証するものではありません。危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取り扱いには十分注意して下さい。ご使用者の責任において安全対策を実施の上お取り扱い願います。